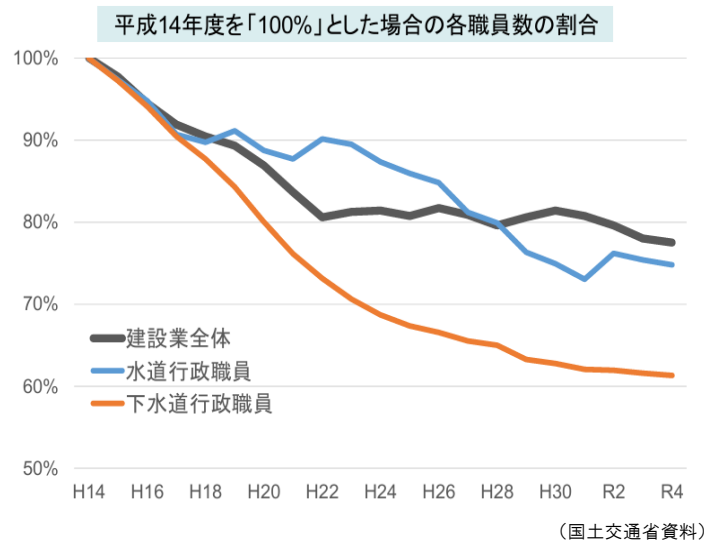


将来に亘る水道事業の持続に向けた人材の確保及び広報等について



- 水道事業を担う人材の減少や高齢化が進む中、**技術の維持及び継承並びに危機管理体制の確保**が急務
- 耐災害性強化や老朽化対策が求められる中で、施設整備や災害復旧を担う**建設業および建設コンサルタント業の担い手の確保**が必要不可欠
- 加えて、漏水や陥没事故を防ぐために、地下埋設の特性や管種・劣化状況の多様性を踏まえ、**それぞれの特性に応じた判断基準や効果的な点検方法を示すこと**が求められる



◆ 水道事業者および民間企業ともに人員が減少している

その上、人口減少の進行によりますます人手が不足することが予測される

問題!

施設点検や水質管理の質が低下し、漏水や事故のリスクが高まる

計画・設計のノウハウ不足による業務の遅延、不十分な施工管理による質の低下

日常業務に追われ、事業改善の取組が遅れる可能性がある

✓ 水道界魅力向上につながる広報や就労環境の改善など、**人材確保に資する取組**を進める必要がある

✓ さらに、重大な事故等を防ぐために、限られた人員で管路を適切に点検するためには、**特性に応じた基準や効果的な手法の例示**が必要である



- 水道事業者及び水道工事の設計・施工に係る民間企業の**人材確保・育成を支援**すること [要望事項(1)]
- 水道事業の社会的重要性を広く発信する政府広報や教育機関への働きかけを通じて、就業意欲の喚起とやりがい向上を図る**情報発信を積極的に推進**すること [要望事項(2)]
- 就労環境や業務効率の改善に資する**DXツール等の新技術の開発・普及を推進**すること [要望事項(3)]
- 管路の点検の省力化に向けて、**老朽化や漏水の状況等を適切に把握するための判断基準や効果的な手法等**を示すこと [要望事項(4)]